

図書館だより

定例おはなし会

絵本などの読み聞かせや手遊びなどをしています。お気軽にどうぞ!

日時 6月8日(土)午後3時

- ・わたしのかさはそらのいろ(絵本)
- ・あまがえるのかくれんぼ(絵本)



6月15日(土)午後3時

おはなしボランティアゆいゆい担当

- ・おとうさんスマトラの民話よりー(大型紙芝居)
- ・ぼうしとったら(大型絵本)

6月22日(土)午後3時

- ・せかいでいちばんつよい国(絵本)
- ・かえるさんのおいけ(絵本)



場所 沖縄市立図書館 おはなしの部屋

対面朗読のお知らせ

音訳ボランティアによる対面朗読。音訳ボランティア『そよかぜ』の方々が、視覚に障がいがある方、読書が困難な方へ声でサポートします。

日時 毎月第2金曜日
午前10時30分～11時30分

場所 沖縄市立図書館 読書サポート室

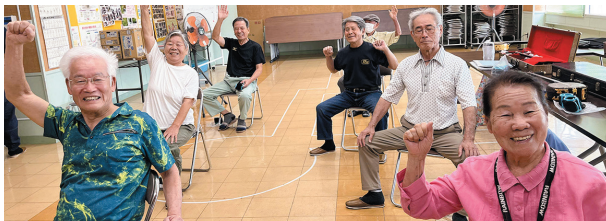


ホームページ

沖縄市立図書館 ☎098-929-4919

めんそーれ! あしびなー わったあ〜遊び庭 水線会

美東中学校区にお住まいの方々が自治会の垣根を越えて集う「水線会」を紹介します。毎週木曜日14時から、泡瀬第一公民館で介護予防体操の後、三線の練習を行っています。リーダーの大宜味朝一さんによる優しい指導のもと、初心者も楽しく練習しています。秋まつりや敬老会の余興、舞踊の地謡を引き受けるなど練



▲楽しく介護予防体操を行っています。



▲左から、新崎 盛栄さん、仲真 恒夫さん、大宜味 朝一さん
習の成果を披露する機会もあり、日々の練習に熱が入ります。

水線会の発足は25年前、音楽が好きな大宜味さんが美東中学の同級生と三線の練習を始めたのがきっかけで、現在も同級生の仲真さんや新崎さんと一緒に水線会を盛り上げています。「今も青春真ただ中だよ!」と笑顔で語る大宜味さんは、今後「二見情話」の歌碑めぐりバスツアーを計画しており、皆さんも楽しみにしている様子でした。

参加してみたい方は、お気軽に地域包括支援センターへお問い合わせください。

沖縄市地域包括支援センター東部北 ☎098-937-1100

こちら沖縄市立郷土博物館

上地の竹細工

切ったばかりの竹の匂いはお好きですか? 今回は竹細工のお話にお付き合いください。

沖縄市上地では、かつて竹細工が盛んでした。段ボールやプラスチックがなかったころ、県外に送る冬野菜の入れ物として竹のカゴが必要だったのです。

畑が多く、決して裕福とは言えなかった当時の上地の人たちにとって、身近な材料を使って現金が入る竹細工はとても魅力のある副業でした。最盛期には上地の竹だけでは足りなくなり、隣の山内から竹を仕入れることも

あったそうです。

今では見られなくなりつつある竹の入れ物類ですが、沖縄市では、名人が作った「上地の竹細工」を指定文化財として大切に保管しています。

もしご覧になりたい場合は、郷土博物館までご連絡ください。

(学芸員 川副 裕一郎)



沖縄市立郷土博物館 ☎098-932-6882